

フンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山 2

近くの島々は？

1月15日のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山の大規模な噴火の被害におどろいているところです。亡くなった方もあります。トンガ王国の皆さんの健勝を祈念するばかりです。

YACかわら版では、EOブラウザを活用したセンチネル2衛星の観測データの分析データをお届けしています。

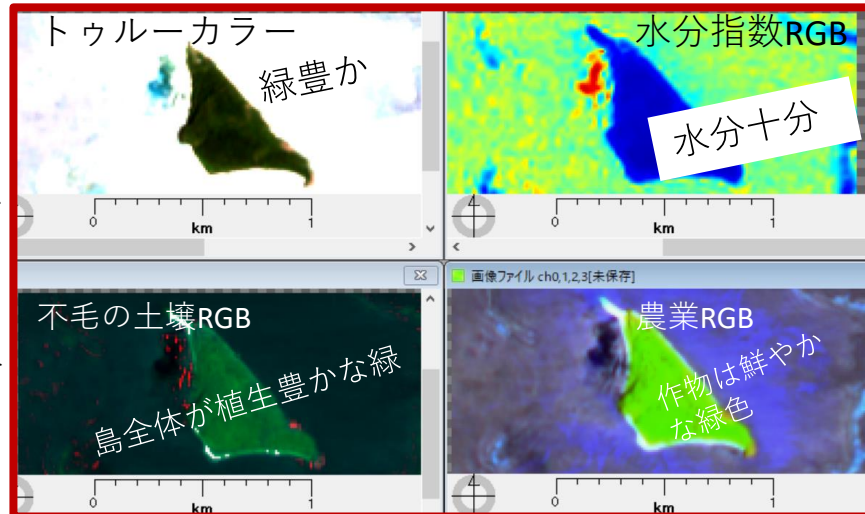
EOブラウザを使用すると、簡単に原典に近いデータにふれ、色合成を工夫して能動的に考えることができるからです。

今回はフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイの噴火が、トンガ諸島の島々にどのような影響を与えているか探りましょう。5日毎にセンチネル2衛星は観測しています。

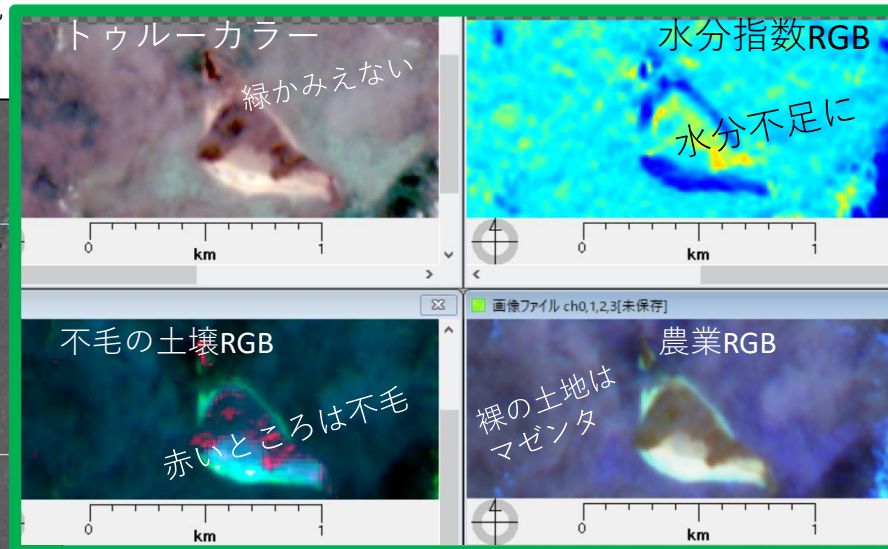
以下4つの島を、噴火前と噴火後のセンチネル2観測データを、トゥルーカラー、水分指数RGB、不毛の土壌RGB、農業RGBの4つの色合成で、噴火・津波の影響を追ってみます。

1 Kelelesia島

12月18日



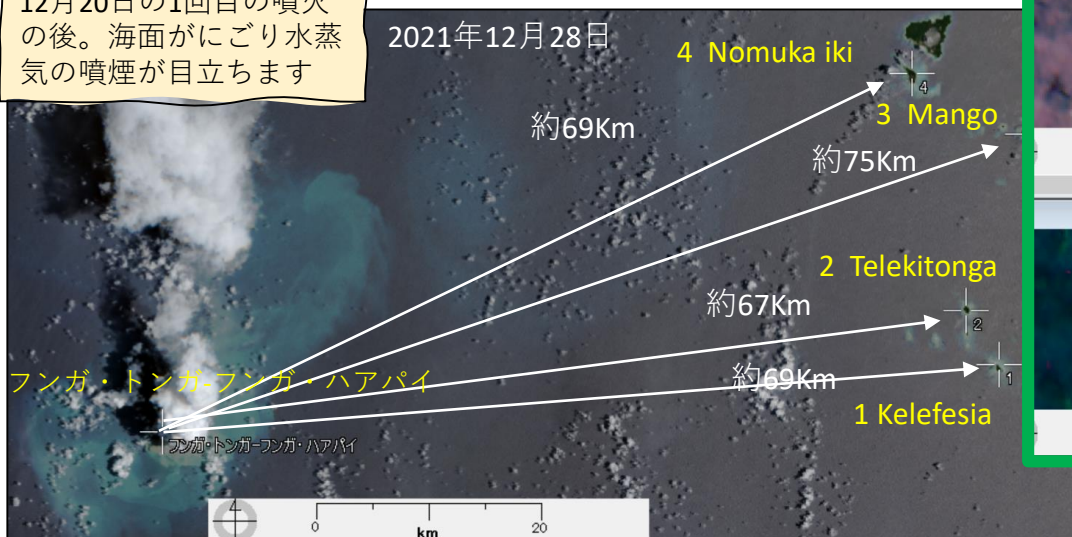
1月22日



12月18日は緑豊かだったKelelesia島の様子が一変しています。どれだけの高さの津波が押し寄せたのでしょうか。

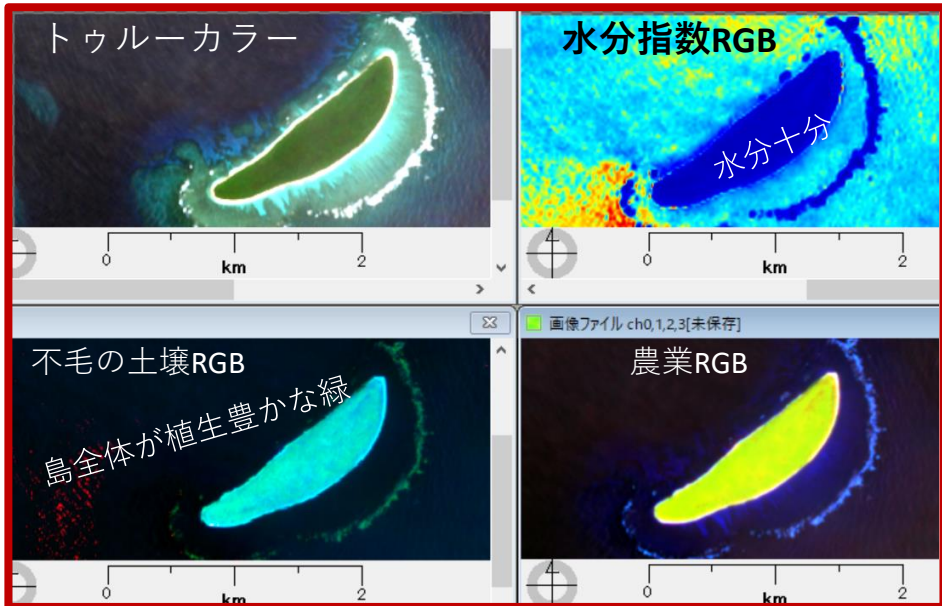
12月20日の1回目の噴火の後。海面がにごり水蒸気の噴煙が目立ちます

2021年12月28日



2 Telekitonga島

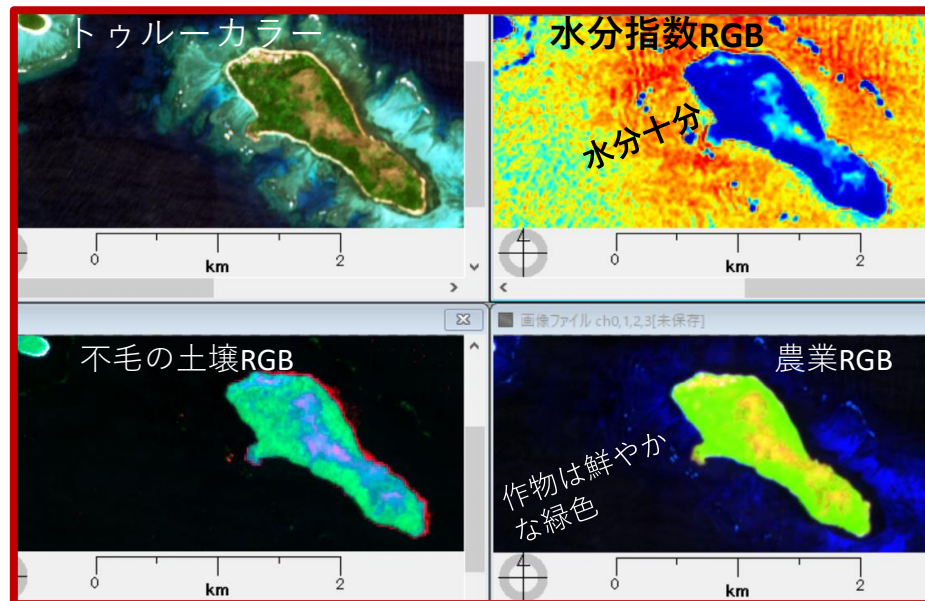
12月18日



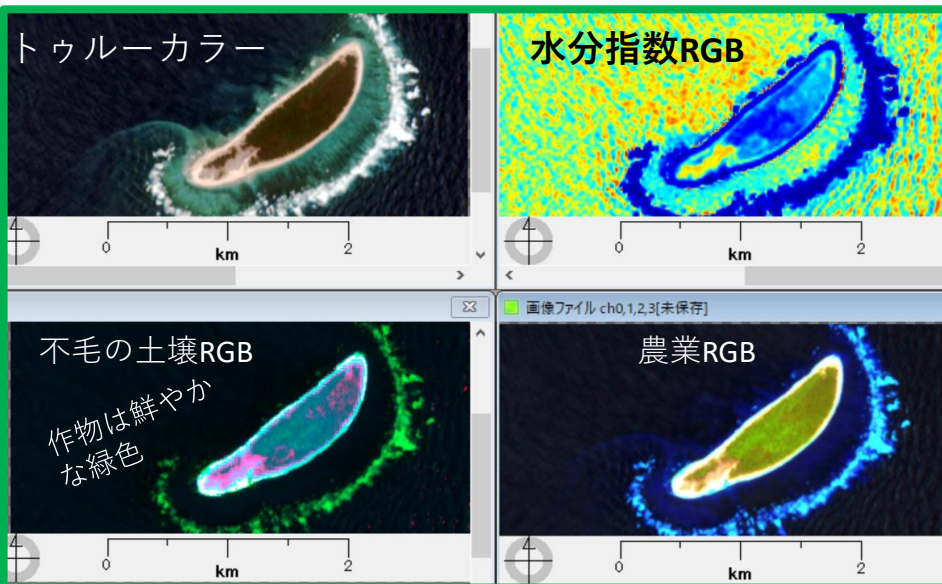
3 Mango島

12月20日

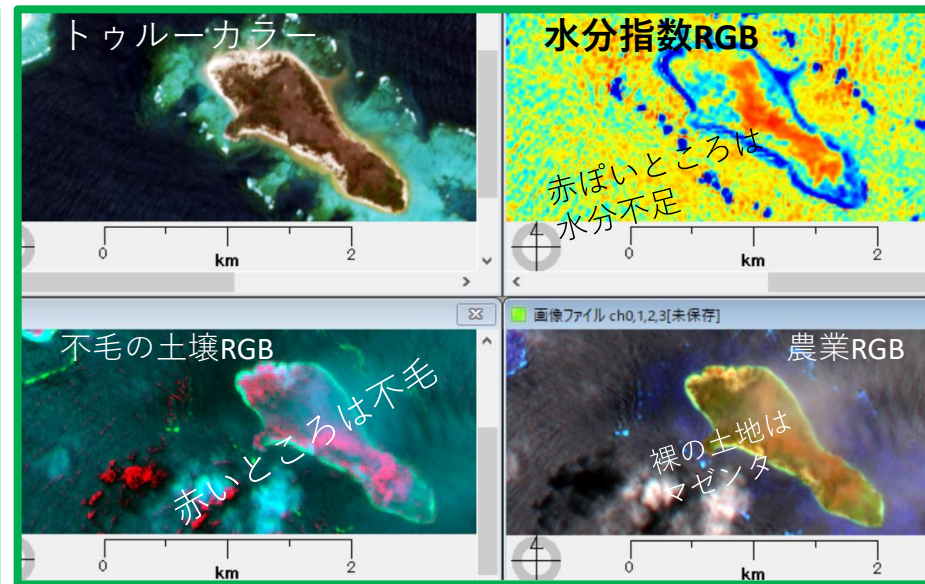
Mango島の家屋は全て被害を受けたと報道されています



1月19日



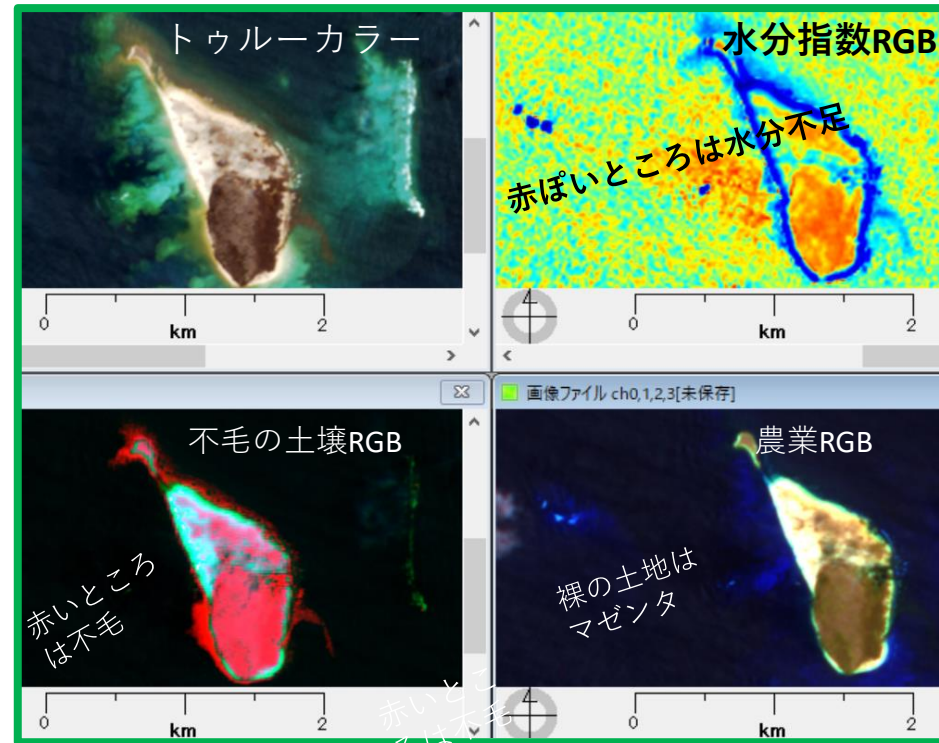
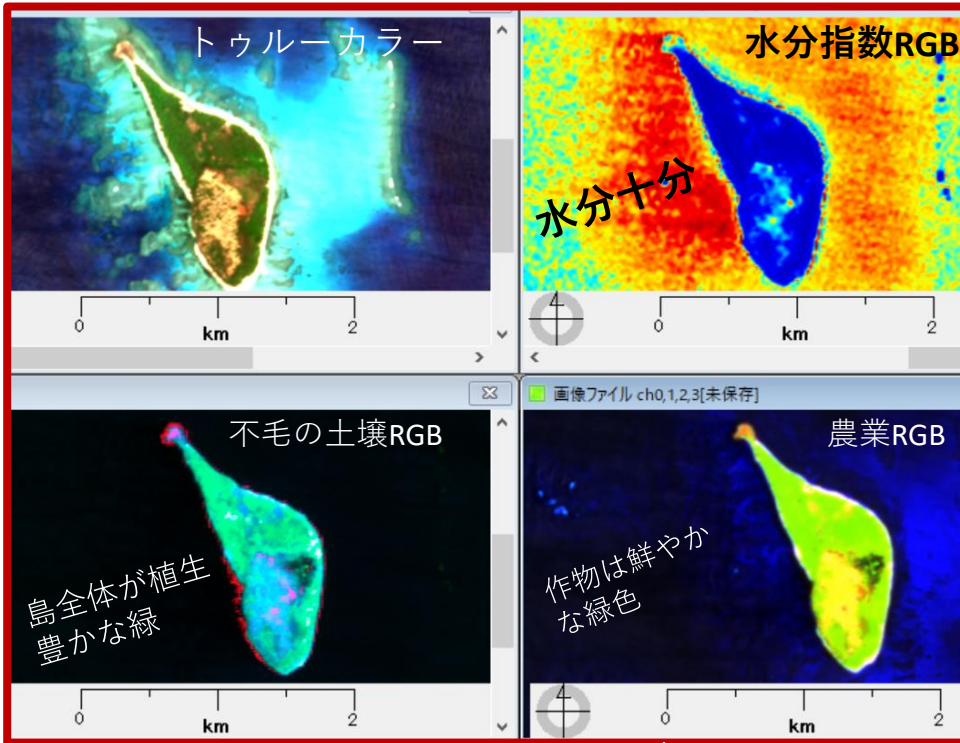
1月22日



4 Nomuka iki島

12月20日

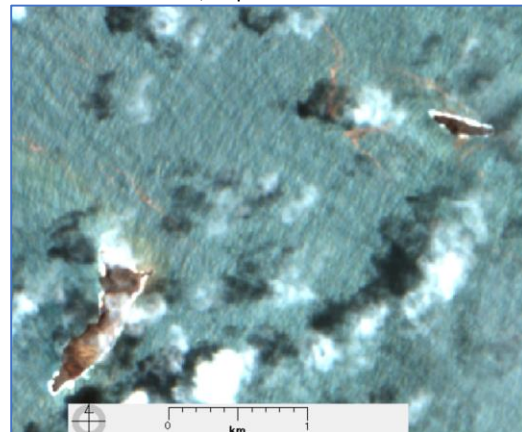
1月19日



取り上げた4つの島もフンガ・トンガ・フンガ・ハアパイに近い方の緑が失われています。色合成の工夫で、どのような変化が起きたのか、ある程度想像できますが、専門家でない私も、報道されている様々な情報を丁寧に読んでいきたいと思ひます。

*ここで紹介したセンチネル2データの色合成の説明は不十分なところがありますが、色合成は分析者の判断で展開されます。現地伝実際に生じている事実を反映させていきたいと思ひます。

2022-01-17
センチネル2



2022-01-15
センチネル1

